

そうだんまどぐち

じんけんそうだん
人権相談ダイヤル ★すいようび
★水曜日はLGBT相談の日★
(堺市市民人権局人権部人権推進課)

でんわ
電話 072-228-7364

げつ きん しゅうきゅうじつ ねんまつねんし のぞ
月～金(祝休日、年末年始を除く)

9:00～12:00、13:00～17:00 (受付16:30まで)

でんわきょういくそうだん
電話教育相談「こころホーン」

(堺市教育センター)

でんわ
電話 072-270-5561

24時間365日対応

こ 子どもの悩み相談フリーダイヤル (大阪府)

でんわ
電話 0120-7285-25

24時間365日対応

24時間子どもSOSダイヤル (文部科学省)

でんわ
電話 0120-0-78310

24時間365日対応

QWRC (くおーく) 電話相談

(LGBTと女性のためのリソースセンター@大阪)

でんわ
電話 06-6585-0751

毎月第1月曜日 19:30～22:30



発行 平成30年2月

堺市立美原図書館

〒587-0002 堺市美原区黒山167-14

電話 072-369-1166

FAX 072-369-1168

たいせつにしたい
あなたのじんけん

10代前半のあなたへの

ブックリスト

「LGBTについて」

LGBTってなに？



人間の「性」にはいろんな見方があります。

体の性

心の性

好きになる性

表現する性

社会的な性

文化的な性

そして、その組み合わせは、人それぞれです。

L (レズビアン) 自分も、好きになる人も、女性の人

G (ゲイ) 自分も、好きになる人も、男性の人

B (バイセクシュアル) 同性も異性も好きになる人

T (トランスジェンダー) 体と心の性が違う人

異性が好きで、体と心の性が同じ人が多数派ですが、
そうではない人もいます。そのような人たちを性的な
少数派=性的マイノリティといいます。

好きな人のことで、まわりのおともだちと話が合わ
なかったり、じぶんの体と気持ちが合わないことが
あっても、それは間違いとか変なことではありません。
また、まわりのひとも、勝手にきめつけたり、いいふ
らしたりしないようにしましょう。



「わたしはあかねこ」E (えほん)

サトシン／作 西村敏雄／絵 文溪堂 2011

かぞくのなかで、じぶんだけ赤いいろのあかねこ。かぞくはじぶんたちとちがういろにおどろき、おなじいろにしようとします。でもあかねこは、おなじになんかなりたくありません。



えほん・よみもの

「王さまと王さま」E

リンダ・ハーン、スターン・ナイランド／絵と文
ポット出版 2015

「ぼくたちのリアル」913

戸森しるこ／著 講談社 2016

「少年と少女のポルカ」913

藤野千夜／著 ベネッセコーポレーション 1996

「ジョージと秘密のメリッサ」933

アレックス・ジーノ／作 島村浩子／訳 偕成社
2016

10歳の男の子ジョージは、女の子らしい化粧や服にあこがれていますが、誰にもそのことを言えません。学校でとりくむお芝居の主人公の女の子を演じることで、みんなにわかってもらおうとするのですが…。

しらべる

「LGBT BOOK」367.9

NHK「ハートでつなごう」制作班／監修 太田出版
2010

「いろいろな性、いろいろな生きかた 1～3」367

- 1 「いろいろな性ってなんだろ？」
- 2 「だれもが楽しくすごせる学校」
- 3 「ありのままでいられる社会」

渡辺大輔／監修 ポプラ社 2016

「わたしの人権みんなの人権 1～6」316

4 「いろいろな人の人権を考える」
荒牧重人／監修 石井小夜子／編著 ポプラ社
2004

「マンガレインボーKids -知ってる？LGBT

の友だち-」(スクールコミック) 367

手丸かこの／マンガ 金子由美子／解説・監修 子ども
もの未来社 2017

L、G、B、Tである子どもたちが、中学校の保健室で悩みを相談するようすをマンガでわかりやすく紹介しています。くわしい説明もついています。

LGBTのひとの生きかたをおしえてもらおう

「恋の相手は女の子」367

岩波ジュニア新書 室井舞花／著 岩波書店 2016

「スカートはかなきゃダメですか？ -ジャージで

学校-」(世界をカエル) 769.91

名取寛人／著 理論社 2017

「カラフルなぼくら -6人のティーンが語る、LGBT

の心と体の遍歴-」367

スーザン・クークリン／著 ポプラ社 2014



本のタイトルのあとの記号や数字は、図書館で本を探すときに知っているると便利です